



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30 会長 三宅善太郎
幹事 泉 浩一 会報委員長 細川直人

Rotary



IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー

2022-2023年度国際ロータリー会長 ジェニファー E. ジョーンズ

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2548

2022-9-9

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06) 6773-1111
例会日 金曜日 12:30



WELCOME!! ようこそ

宮里 唯子ガバナー

この度のご訪問、会員一同心から歓迎申し上げます。

宮里 唯子ガバナー プロフィール

・氏名	みやさと ゆいこ 宮里 唯子(茨木西RC)
・生年月日	1958年5月23日
・ロータリー歴	1998年 茨木西RC入会 2003-4年度 地区世界社会奉仕委員会委員 2004-7年度 地区世界社会奉仕委員会副委員長 2007-8年度 地区国際奉仕・WCS委員会委員長 2009-12年度 地区研修委員会委員 2010年12月-12年6月 地区財団FVP委員会副委員長 2011-15年度 地区災害支援プロジェクト副委員長 2012-13年度 地区財団FVP委員会委員長 2013-14年度 地区財団補助金小委員会委員長 2014-15年度 茨木西RC会長、地区財団委員会副委員長 2015-18年度 地区財団委員会委員長 2018-19年度 地区代表幹事 2019-20年度 地区財団委員会委員 大阪のロータリー100周年および大阪万博に 関する企画検討委員会幹事 2020年4月-21年6月 地区財団委員会委員長代行 2020-21年度 大阪のロータリー100周年および大阪万博に 関する企画準備委員会幹事 2021-22年度 地区規定審議・ビジョン策定委員会委員 地区青少年奉仕統括委員会委員長 大阪のロータリー100周年準備委員会委員長 地区研修委員会委員 地区ビジョン策定委員会委員 地区規定・決議審議委員会委員 大阪・関西万博関連事業推進委員会委員 ・その他 ロータリー財団 メジャードナー ロータリー財団 ベネファクター ロータリー財団 ポール・ハリス・ソサエティ ロータリー財団 功労賞

基本的教育と識字率向上月間 / ロータリーの友月間

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

本日の例会

9月9日(第2例会)

- 場所 シェラトン都ホテル大阪 4階 大和の間
- ガバナー公式訪問&大阪東南ロータリークラブ合同例会
- ガバナー講話 宮里唯子ガバナー
- 食膳 <フランス 肉料理>

次週のお知らせ

9月16日(第3例会)

- 場所 シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間
- 卓話 「ビジネス成功の鍵・最新SNS活用方法」
関口美奈子氏・濱田弘文氏
(濱田由弘会員担当)
- 第2回酒味の会 18:00~20:00
道頓堀 「今井本店」
- 食膳 <中国 御膳料理>

次々週のお知らせ

9月23日(第4例会)

休会

先週の記録

9月2日(第1例会)

●出席報告

出席会員35名(内免除会員8名)
会員総数43名(同上12名)
ゲスト 2名
ビジター 0名
計37名

ホームクラブ出席率78.94%
8月19日(第3例会)補正出席率94.87%(MU5名)

●ゲスト&ビジター(敬称略)

青山快玄(卓話者)
チャンティトウタオ(米山奨学生)



◆会長の時間◆

三宅善太郎

本日は2点ございます。

1つは、外部卓話者へのお礼の件です。今年度は外部の方をどんどんお招きして下さいとお願いした一方で、クラブからは謝辞はお伝えしますがお礼の品はお渡ししない方針であります。但し、奉仕月間等で委員会としてお招きした際はクラブで用意致します。

2つ目は、元米山奨学生テチアナ・セゾネンコさん支援の募金の件であります。4月に小林会長の下で皆様に寄付をして頂き40万円を彼女宛てに送金しました。それから今日まで相変わらず戦争は続いています。現地にとどまり避難民やお年寄り、子供たちへの支援に頑張っている彼女の姿を思い浮かべ、僕も何かしらお役に立ちたいという想いが頭から離れません。皆様は如何でしょうか。

現在世間でも様々な団体がウクライナ支援の為の募金を行っていますが、我々としては縁のあったテチアナさんを通じての、相手の顔が見える支援を行うべきではないかと考えています。

ここで改めて、テチアナさんの紹介をさせて頂きます。2017年4月から2019年3月の2年間当クラブでお世話させて頂いた彼女は、ウクライナから来た留学生で、大阪大学で学んでおられました。研究内容は化学の高分子の研究で何度もお聞きしても難解でハイレベルなお話でしたので私にはついていけませんでしたが、見事博士号を取得し予定通り卒業して母国へ帰国された優秀な方でした。(着任当初の卓話と帰国前コメントが掲載された会報をコピーして回覧致します)会報で振り返ると彼女は何度も例会でスピーチしてくれています、たどたどしい日本語ながら一所懸命に話してくれて、大変和やかな雰囲気してくれていたと思います。家族会にも参加してくれまして私の家族も彼女のことをよく覚えています。帰国の際、私の娘に手作りのブレスレットを下さった大変心優しい女性です。そして日本にコロナが拡がった一昨年、彼女からクラブ全員に手作りマスクを送ってもらった事を忘れてはいけないと思います。

尚、この募金活動は国際奉仕委員会が担当致します。元氏委員長から詳細の説明があるのでお聞きください。皆様ご協力をお願い申し上げます。



◆幹事報告◆

泉 浩一

- ①次週9月9日は宮里唯子ガバナー公式訪問および大阪東南RCとの合同例会となります。場所は4階大和の間になります。食事の始まる12:20にガバナーが入場されお出迎えしますので、遅くとも12:15には着席していただくようお願いいたします。
- ②地区より、2022年8月青森県大雨災害支援の協力依頼が届きました。理事会で会員一人につき￥1,000、合計￥43,000を寄付することと決まりました。
- ③山本英樹会員より出席規定免除の申請が提出され先月より適用されております。

会員増強にご協力を!!

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

◆委員会報告◆



青少年奉仕委員会 細川直人委員

- ・RACの8月度第2例会が8月26日(金)19:30より事務局にて開催されました。
- ・9月度第1例会は9月8日(木)にラウンドワンスタジアム千日前店にてボーリング大会を行います。
- ・9月度第2例会は9月11日(日)12時より東住吉区民ホールにて開催の全国統一アクトの日への参加をもって例会参加と致します。

ローターアクトクラブ例会への参加はメーカーアップにもなりますので、予定の合う皆様にご参加頂ければと考えております。

◆業界5分スピーチ◆

野村 篤会員

卓話

9月2日(第1例会)

「ロータリーの友月間に因んで」

ロータリーの友地区代表委員 青山快玄様
(野村篤雑誌・広報委員長担当)

2022~23年度、RIジェニファー・ジョーンズ会長は国際協議会本会議において「イマジン・ロータリー」をテーマとされ「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです」と締めくくられました。「ロータリーの友」は変化する社会環境の中で各会員が未来を描く時、実践・行動のためのヒントが満載された機関誌としての役割を持続的に果たすことができるよう編纂されています。中でもRI指定記事が示す「行動計画」やDEIに関する情報を提供していくことにより、世界中の会員と連帯感や共通認識を醸成していただく一助になると考えています。

同時に国内RC会員のコミュニケーションを図る場としても皆様のニーズに合わせて誌面を充実させ「学び・考える」きっかけを得ることができる「友」を目指しております。毎月末に次月号が一足早く届きます。誌面全ての項目をチェックし、各ポイントを推奨記事として月初に各クラブ様宛に配信させていただいております。どうぞご活用下さい。

一本年度の「友」編集企画のキーワード3点

(1)「学べる」国内のロータリークラブでは会員数が減少傾向にあり、それに伴って例会の在り方、活動内容など大きな変化を余儀なくされています。こうした変化に各クラブがどのように対応していくか、事例や提案などを取り上げ学べる「友」としての誌面づくりを心掛けていきます。

(2)「70」「友」は2023年1月号で創刊70年を迎えます。これを記念し特別企画の掲載を予定しています。「友」の歴史と合わせロータリーの歩んだ活動、思想を振り返り「友」へのさらなる関心とロータリー活動への関心を高められる記事を提供します。

(3)「DEI」ロータリーは国籍や性別、年齢の垣根を超

え多様性を重視する世界組織へと発展しました。RIではそのことを踏まえ、DEIへのコミットメントを採択しており「友」でもDEIを意識した企画、誌面づくりに努めます。表紙は障害者によるアート作品を掲載していきます。アートは健常者の特権ではありません。障害のあるなしにかかわらず、豊かな才能と表現で彩られた作品を掲載することでDEI推進に取り組むロータリーの在り方をアピールしていきます。

- ロータリーの会員だけでなく職場やご家庭の皆さんに興味を持っていただけるような記事も掲載していく予定です。
- ご投稿をお待ちしています！掲載されやすいコツは私にお聞き下さい。

(ロータリーの友事務所 パワーポイントを使用)

にこにこ箱

9月2日(第1例会)

- ・本日卓話、よろしくお願ひいたします。
青山快玄様
- ・地区幹事の青山様、本日は「ロータリーの友」についてご教授よろしくお願い致します。
三宅会員
- ・ロータリーの友、地区代表委員、青山快玄様どうぞよろしくお願い致します。
野村会員
- ・来週のガバナー訪問東南RCとの合同例会、緊張して眠れません、皆様どうぞよろしくお願いします。
泉会員
- ・地区幹事の青山様ようこそいらっしゃいました。
梅崎会員
- ・青山ロータリーの友地区代表委員、本日の卓話よろしくお願い致します。
岡部(倫)会員
- ・会員の皆様これからも宜しくお願いします。
南賀会員
- ・他、お祝い 15件



2022~23年度、RIジェニファー・ジョーンズ会長は国際協議会本会議において「イマジン・ロータリー」をテーマとされ「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです」と締めくくられました。「ロータリーの友」は変化する社会環境の中で各会員が未来を描く時、実践・行動のためのヒントが満載された機関誌としての役割を持続的に果たすことができるよう編纂されています。中でもRI指定記事が示す「行動計画」やDEIに関する情報を提供していくことにより、世界中の会員と連帯感や共通認識を醸成していただく一助になると考えています。

同時に国内RC会員のコミュニケーションを図る場としても皆様のニーズに合わせて誌面を充実させ「学び・考える」きっかけを得ることができる「友」を目指しております。毎月末に次月号が一足早く届きます。誌面全ての項目をチェックし、各ポイントを推奨記事として月初に各クラブ様宛に配信させていただいております。どうぞご活用下さい。

一本年度の「友」編集企画のキーワード3点

(1)「学べる」国内のロータリークラブでは会員数が減少傾向にあり、それに伴って例会の在り方、活動内容など大きな変化を余儀なくされています。こうした変化に各クラブがどのように対応していくか、事例や提案などを取り上げ学べる「友」としての誌面づくりを心掛けていきます。

(2)「70」「友」は2023年1月号で創刊70年を迎えます。これを記念し特別企画の掲載を予定しています。「友」の歴史と合わせロータリーの歩んだ活動、思想を振り返り「友」へのさらなる関心とロータリー活動への関心を高められる記事を提供します。

(3)「DEI」ロータリーは国籍や性別、年齢の垣根を超



9月お誕生日 中尾会員



米山奨学生 チャンティトウタオさん



業界5分間スピーチ 野村会員



ニコニコ箱報告 (編集担当 佐伯・岡)

会員増強にご協力を!!